

R3・7月の子どもの姿

大阪市立加美北幼稚園

そら組

一学期中のご理解、ご協力ありがとうございました。

進級から4ヶ月、新しい遊びや友達に出会い、どんどん興味や関心が広がりました。

友達と一緒に体を動かしたり、みんなでつくったものでごっこ遊びをしたり、泥や水の感触を存分に味わったりして、友達と一緒に活動する楽しさをたくさん味わった一学期。自分のことは自分でする満足感も味わい、年長児としての自信につながりました。

友達との関わりの中で、違う考えや思いがあることに気づき、思い通りに行かないことも体験しました。一つ一つ乗り越えながら関わりを広げ、友達への思いやりの気持ちも芽生えて、あたたかいクラスに育ってきました。

保護者の皆様には、何かと幼稚園の教育にご理解、ご協力をいただき、子どもたちの毎日の幼稚園生活をしっかりと支えてくださいました。ありがとうございました。

二学期も、そら組の子どもたちが毎日笑顔で登園してくるような保育の工夫をしていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

小さな生き物の生命に触れる大切な経験

お家から持ってきてくださったザリガニを、みんなであらいを運び、手でつかんで「広い池でたくさん遊んでね」とそっと池に放しました。

カブトムシ、クワガタムシも持ってきていただきました。手でさわったり大きさを比べたり手のひらに乗せて遊んだりする中で、小さな生き物の生命を感じ、大事に世話をする姿が見られます。



かわいい！

よいしょ、よいしょ

身近な小動物に親しみの気持ちをもったり、生命の大切さに気付いたりする。

水が流れる向きや高さ、長さなど子ども同士で考えながら遊んでいます。

砂場で、汚れを気にせず土や泥、水に触れてのびのびと遊びました。いろいろな道具を工夫して使って水を流したり、水が流れると土の性質が変わっていくことに気付いたりしながら、どんどん遊びが変化していきました。

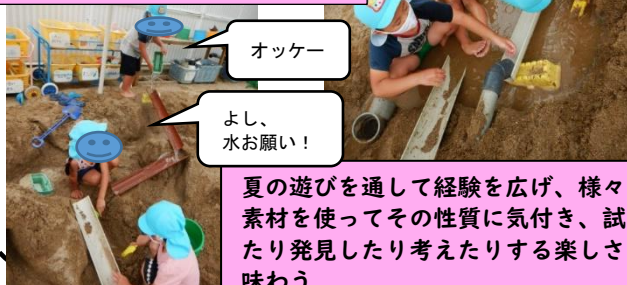


これを使ったらどうなるかなあ

いろいろな環境に進んで関わる

わあ、ここから水が出てきた！

友達と考えを出し合って活動する



オッケー

よし、水お願い！

夏の遊びを通して経験を広げ、様々な素材を使ってその性質に気づき、試したり発見したり考えたりする楽しさを味わう

保育参加、縁日ごっこへのご協力

ありがとうございました。

一つ一つがんばってつくったお店やさんの品物。「チケットがいるよね」「看板つくろう！」子どもからアイデアが出て、年少児をリードしながらだんだんごっこ遊びが発展していきました。自分でつくったもので遊ぶ楽しさ、役割を分担して友達と言葉のやりとりをする楽しさを、存分に味わってきました。保育参加や縁日ごっこ当日は、自分たちの遊びをお家の方と楽しめることがとても嬉しかったようです。



年長児としての自信

こんにちは！
2個ください

文字や言葉への関心

友達とイメージを共有して遊ぶ楽しさ



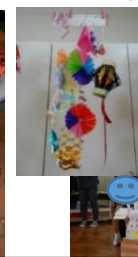
つくったもので遊ぶ楽しさ



最後にもらったお土産も嬉しかった！

七夕のつどい、楽しかったね

7月7日が雨だったら織姫様と彦星様が会えないから、と当日の天気ですと気にしていた優しい子どもたち。七夕飾りをつくる中で、折り紙を折ったりハサミを使って細かく切ったりすることに自信をもって取り組むようになりました。お家の方と願い事を考えた短冊や飾りを一緒に笹につけるのも楽しかったようです。



見て！すごいでしょ！



7月生まれのお友達おめでとう

子どもたちの遊びや生活の様子をお知らせしながら、それがどんな力につながるのか、育みたいことを毎月お知らせしていきます。